



Meiji University
Center for Mathematical Modeling and Applications

CMMMA Colloquium

06

第6回 現象数理学コロキウム

ユビキタス 時空間情報社会と 時空間分析



講演者：青山学院大学 岡部 篤行
Atsuyuki OKABE

2014年7月25日(金)

16:30~17:30

会場：明治大学中野キャンパス
高層棟6階 セミナー室3

※ 参加費無料、事前申し込み不要です。どなたでもご参加いただけます。

明治大学先端数理科学インスティテュート
現象数理学研究拠点



Abstract:

何が何時何処にあるかという情報、時空間情報は、人類がこの世に現れた時から、不可欠な情報であった。例えば、石器時代、木の実が何時何処に実るかといった情報は、生死を決する情報であったに違いない。その時以来、人間は時空間情報を活用する術を発展させてきた。

この講演では、まず人類が時間情報活用の術をどのように発展させて来たかをたどる。そして20世紀初頭、何時でも何処でも誰でもが容易に時間情報が得られるという世界共通の社会基盤と技術を完成させ、社会に「ユビキタス時間情報革命」をもたらしたのを見る。次に、空間情報活用の術の歴史的発展を概観し、21世紀には時間情報と空間情報の融合による「ユビキタス時空間情報革命」が起き、社会に大きな変革が起こるのではないかとこの予想を述べる。最後に、そのような社会において、どのような時空間分析が必要となってくるであろうかを論じ、身近な大学キャンパス防災のための時空間分析を紹介する。

■連絡先

東京都中野区中野 4-21-1 明治大学中野キャンパス8階
明治大学先端数理科学インスティテュート

Tel. 03-5343-8067 E-mail : mims@mics.meiji.ac.jp